

令和7年版厚生労働白書 正誤表

「令和7年版厚生労働白書」において、掲載内容に誤りがございました。ご迷惑をお掛けしましたこととお詫びするとともに、以下のとおり訂正させていただきます。

なお、HP上に掲載されている内容につきましては、修正が反映されております。

頁	該当箇所	修正内容									
		誤	正								
資料編 169頁	概要	<div><div>育児休業賃金の支払義務なし／育児休業給付金(賃金の67%又は50%)、 出生後休業支援給付(賃金の13%)あり</div><div><input type="checkbox"/> 子が1歳（保育所に入所できないなど、一定の場合は、最長2歳）に達するまでの育児休業の権利を保障 ※子が1歳に達するまでに分割して原則2回まで取得可能</div></div>	<div><div>育児休業賃金の支払義務なし／育児休業給付金(賃金の67%又は50%)、 出生後休業支援給付金(賃金の13%)あり</div><div><input type="checkbox"/> 子が1歳（保育所に入所できないなど、一定の場合は、最長2歳）に達するまでの育児休業の権利を保障 ※子が1歳に達するまでに分割して原則2回まで取得可能</div></div>								
		<div><div>出生時育児休業(産後パパ育休)賃金の支払義務なし／育児休業給付(賃金の67%)、出生時休業支援給付(賃金の13%)あり</div><div><input type="checkbox"/> 子の出生後8週間以内に4週間まで出生時育児休業（産後パパ育休）の権利を保障 ※2回に分割して取得可能、育児休業とは別に取得可能</div></div>	<div><div>出生時育児休業(産後パパ育休)賃金の支払義務なし／出生時育児休業給付金(賃金の67%)、出生後休業支援給付金(賃金の13%)あり</div><div><input type="checkbox"/> 子の出生後8週間以内に4週間まで出生時育児休業（産後パパ育休）の権利を保障 ※2回に分割して取得可能、育児休業とは別に取得可能</div></div>								
		<div>子を養育する場合について、<u>育児時短就業給付</u>(短時間勤務期間中の賃金の10%)あり。</div> <div>者について、短時間勤務の措置（1日原則6時間）を義務付け 回以上利用できる①～④のいずれかの措置(※)を義務付け ※①短時間勤務制度、②フレッ</div>	<div>子を養育する場合について、<u>育児時短就業給付金</u>(短時間勤務期間中の賃金の10%)あり。</div> <div>者について、短時間勤務の措置（1日原則6時間）を義務付け 回以上利用できる①～④のいずれかの措置(※)を義務付け ※①短時間勤務制度、②フレッ</div>								
資料編 272頁	年表	<table><tr><td>06</td><td></td><td>福岡（10月～）</td><td>6年 能登半島地震</td></tr></table>	06		福岡（10月～）	6年 能登半島地震	<table><tr><td>06</td><td>石破</td><td>福岡（10月～）</td><td>6年 能登半島地震</td></tr></table>	06	石破	福岡（10月～）	6年 能登半島地震
06		福岡（10月～）	6年 能登半島地震								
06	石破	福岡（10月～）	6年 能登半島地震								

令和7年版厚生労働白書 正誤表

「令和7年版厚生労働白書」において、掲載内容に誤りがございました。ご迷惑をお掛けしましたこととお詫びするとともに、以下のとおり訂正させていただきます。

なお、HP上に掲載されている内容につきましては、修正が反映されております。

頁	該当箇所	修正内容	
		誤	正
本文 190頁	7行目	前年比で <u>2万5千人</u> 減少した	前年比で <u>2万6千人</u> 減少した